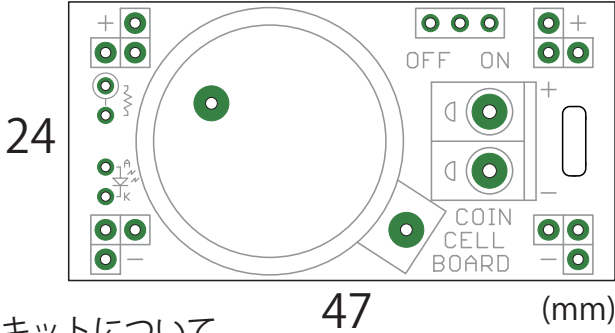


コイン電池電源ボードキットの使い方

CR2032 電池電源ボードキット[109184]・シンプルCR2032 電池電源ボードキット[109586]・電池電源基板[109185]共通資料



セット内容

専用基板 (COIN CELL BOARD) × 1 枚
 CR2032 用電池ホルダ × 1 個
 細ピンヘッダ(1x8) × 1 本
 CR2032 コイン電池 × 1 個
 スライドスイッチ × 1 個、*ターミナル × 1 個
 *赤色5mmLED × 1 本、*赤色3mmLED × 1 本
 *1/6W100Ω × 1 本、*1/6W200Ω × 1 本

※基板単品販売[109185]の場合は、基板のみ
 ※シンプル版[109586]は*印のパーツは付属しません。

キットについて

コイン電池 CR2032 をブレッドボード等でより便利にご活用頂けるキットです。

専用基板とコイン電池ホルダ、ブレッドボードとの接続に使用する細ピンヘッダのセットとなっております。
 別売のターミナルブロック（端子台）を取り付ければ電線の取り付け取り外しをドライバ1本で行えます。
 また、LED と抵抗器を取り付ければ LED ライトとしてもお使いいただけます。

組立手順

細ピンヘッダを2ピンずつに折ります。

これで全部で4つの1×2ピンができます。

できた1×2ピンを接続する先に合わせて取り付けます。

ブレッドボードの電源領域への接続の場合と、
 通常領域への接続はピンの取り付け位置が異なります。

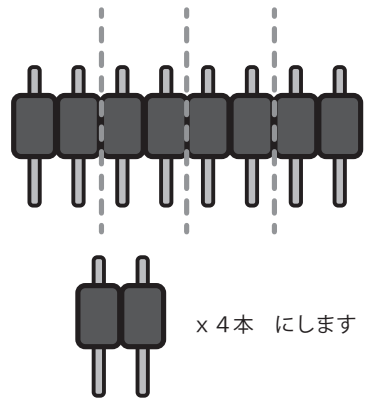
次にコイン電池ホルダ、スイッチを取り付けます。

電池を電池ホルダに入れ、スイッチを ON にし、

出力ピンをテスター等であたり、出力が出ているか確認します。

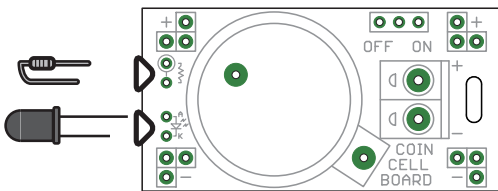
以上で完成です。（出力電圧は電池の状態にもよりますが、約3Vです）

折る（折りづらい場合は、ニッパーやカッター等で切る）

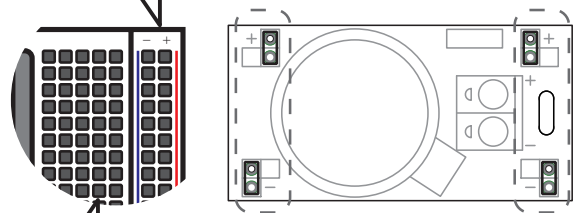


応用編

LED ライト（トーチ）にする



ブレッドボードの電源領域に接続



ブレッドボードの配線領域に接続

△ のところにそれぞれ抵抗器と LED（発光ダイオード）を取り付けます。

LED には極性がありますので、注意して取り付けます。

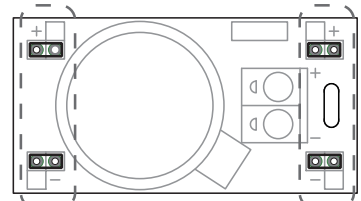
足の長い方が+（A ノード）で、基板上の表記に合わせます。

抵抗器は取り付ける LED に合わせて選定します。

白色、青色、緑色の LED の場合は、抵抗器の代わりに LED 取り付け時に余った足を付けて 0Ω（ジャンパ）としてしまっても多くの場合問題ありません。

赤色、黄緑色、オレンジなどは 100Ω くらいの抵抗器をご使用ください。

※本来は LED の仕様書を読み、最適な電流となるような抵抗値を算出する必要がありますが、簡易的には上記で多くの場合は問題ありません。



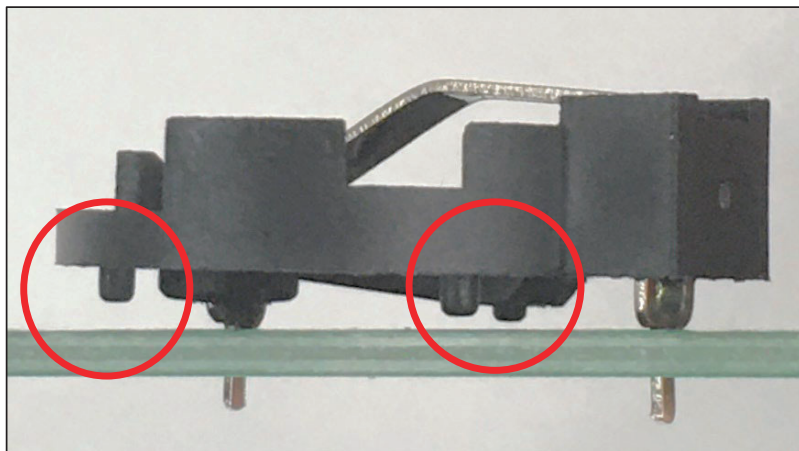
左右2か所ずつ取り付け箇所がありますが、左だけでも右だけでもお使いいただけます。
 もちろん、+と-はペアで使用します。
 （通常は破線内のペアで使用します）

コイン電池電源ボードキット

廉価版補足説明書

■基板挿入時の状態■

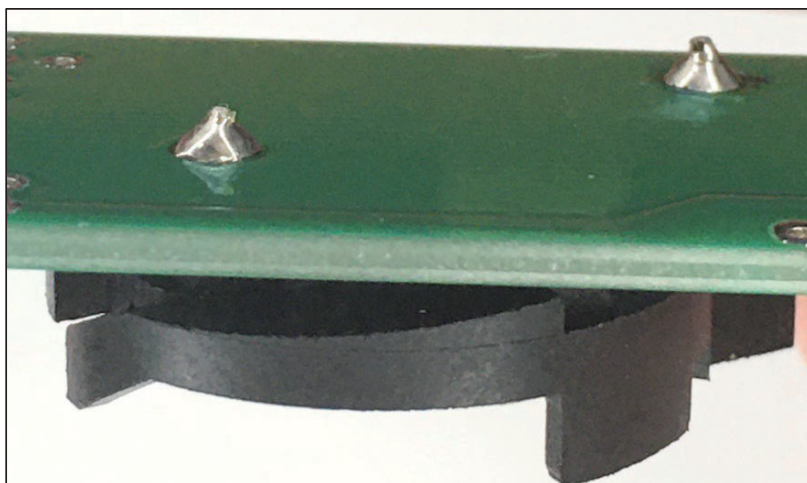
下図の様に支柱（スペーサー）が浮きます。これはメーカーの仕様です。ご了承ください。



■はんだ付けの状態■

下右図の様にはんだが綺麗な富士山型になっていれば確実に固定されています。

- ・マイナス側は銅箔が広いので熱が伝わりにくく、高い温度のはんだごてで素早く取り付けてください。
- ・熱を加えすぎると電池ボックスの樹脂が変形しますので注意が必要です。



■注意■

- ・取り付け時、傾きは電气的性能に不具合はございません。電池の挿入、取り外しの際には必要以上のストレスがピンや基板にかからない様ご注意ください。